



目指すは農業生産者の所得向上

地域商社つやまエリア

株式会社 曲辰（かねたつ）（津山市山北663 津山市役所東庁舎3階）

TEL：0868-35-2711 / URL：https://www.kane-tatsu.jp/



経営概要

取材年月日：令和7年3月7日

経営方針

津山圏域の農業者の所得向上を目的に、全国に津山圏域の魅力を知らしめるため、地域産品の付加価値向上・ブランド化を図り、販路開拓・販路拡大を行い、持続可能な地域経済社会を構築する。

主な業務

農畜産物の販売、加工食品の開発・販売、研修会の開催など。

従業員

10名（取締役、監査役含む）

取組の経緯

持続可能で強い農業の実現に向けた津山地域版「農業ビジネスモデル」の核として令和2年10月27日設立され、津山圏域定住自立圏（津山市、鏡野町、勝央町、奈義町、久米南町及び美咲町）の農畜産物（主に米、麦、大豆、ぶどう）及び加工食品等を販売し、地域振興を図る。



取組内容

農産物関連

- ・津山圏域の米を4ブランド作成して商品化し、圏域内外で販売。
- ・岡山白桃、清水白桃、ピオーネ、オーロラブラック、シャインマスカット、岡山甘栗、作州黒豆等を販売。
- ・阿波地区の氷温庫で、農産物の長期保存熟成実験を実施。旬の季節を外した氷温商品として、氷温シャインマスカット「冬姫」を販売。

加工・販売関連

- ・津山産小麦の普及浸透に向けて、津山市学校給食への提供、パンフェスタやパン作り研修会を開催。
- ・農産物を加工したジャム、ゼリー、焼き栗、ドレッシング等を販売。
- ・地元出身の吉本芸人や大学と連携し、牛肉に合う日本酒やスパイスを開発。
- ・津山圏域内の道の駅・観光センター・ホテル・旅館等での常設販売、都市部の百貨店・スーパー、ECサイト等で販売するほか、展示会や商談会等の各種イベントに出店し、商品ブランドの周知を図る。

その他の取組み

- ・生産者・飲食店・大学・観光協会等と連携した農業体験や地元食材を使った飲食メニュー・商品の開発に取り組む。
- ・農業の将来を担う人材の育成確保を目的に、農業支援セミナーの開催、農業支援事業等に取り組む。



今後の展望

地域産品（農畜産物・加工食品等）の付加価値向上・ブランド化に取り組み、津山圏域内外への流通による新規事業の創出及び担い手の確保を図り、持続可能な地域経済社会の構築を後押しする。



取扱商品の一部



メニュー開発の様子



農業支援セミナーの様子